



プレスリリース

2018年6月13日

ログリー株式会社

ログリー、編集記事を活用したコンテンツマーケティング支援サービス

「logly lift for Editorial」を提供開始

ログリー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役：吉永浩和、以下ログリー）は、広告主向けの編集記事を活用したコンテンツマーケティング支援サービス「logly lift for Editorial」を開発し、6月より提供を開始しました。

近年、広告においてコンテンツの重要性は高まり、多くの事業者がユーザーとのコミュニケーション方法の1つとしてコンテンツマーケティングを実施しています。このような背景から、コンテンツがどのように事業へ貢献しているかどうかを定量的に判断することが必要になっています。

一方、オウンドメディアやタイアップ記事など、オリジナルコンテンツの制作は多くのコストがかかるため、継続的にコンテンツを生み出すことが難しい状況にあります。

そこでログリーは、プロメディアで既に公開されている編集記事を活用し、ネイティブ広告プラットフォーム「logly lift(*1)」を用いた配信と媒体分析ツール「Loyalfarm(*2)」の分析を組み合わせることで、コンテンツごとの効果を継続的かつ定量的に評価する仕組みを開発しました。

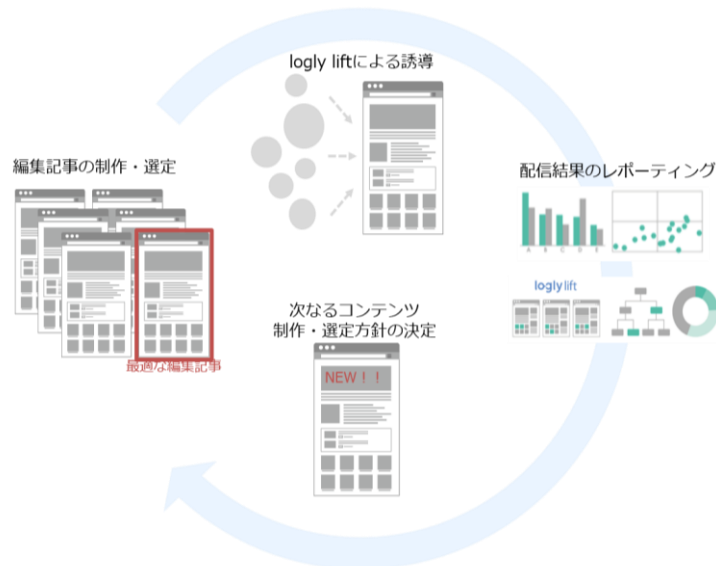
◆logly lift for Editorial の特徴

本サービスでは、ログリーが提供するレコメンドエンジン「logly lift for Publisher(*3)」を導入している媒体社の編集記事の中から、Loyalfarm を用いてクライアントの目的に沿った記事をスコア化し選定。その後、選定した記事に対して logly lift によるユーザーの誘導を行います。この際、Loyalfarm を活用することで誘導後のユーザー行動や記事の閲読状況、コンバージョン貢献などを評価できるのも大きな特徴です。ログリーが実施した編集記事の読了性評価テスト（読了率および読了時間）においては、クライアント（広告主）の同一商品・サービスに対して、タイアップ記事に比べて編集記事のほうが1.2倍以上良い結果となりました。

また、定量化した評価結果に基づいてユーザーに好まれるコンテンツテーマなどの傾向が把握できるため、オウンドメディアやタイアップ記事制作時に利用できるデータとしても活用可能です。なお、媒体社への記事利用許諾についてはログリーが代行するため、クライアント側で煩雑なやり取りを行う必要がありません。

logly

図 1 : logly lift for Editorial の概念図



本メニューでは、プロメディアの編集記事を活用して logly lift を用いた配信と Loyalfarm の分析を組み合わせることで、クライアントの求める高い効果が期待できます。また、ユーザーの関心が高いコンテンツを利用するため、読了、コンバージョンといったユーザーの反応が高く、結果として広告費用を抑えるといった副次的な効果も生まれます。

今回の取り組みで、記事をご提供いただける媒体社には収益還元に加え、コンテンツ制作の方向性や編集・編成面における意思決定にご利用いただける、ユーザー行動や記事の閲読状況といったコンテンツに関するレポートニングを行います。

■今後について

ログリーは過去 5 年以上に渡り、logly lift を通して顧客企業のコンテンツマーケティングを支援し、マーケティングにおける課題解決を進めてきました。今回、編集記事を活用したサービスの提供を行なうことで、クライアントは新たなコンテンツの活用を見出すことが可能となります。既に当社サービスを活用中の大手媒体社との包括的な取り組みを実施することが決定しています。なお、今回の取り組みでは、JIAA（一般社団法人 日本インタラクティブ広告協会）の定めるガイドラインとログリーの審査基準に則ったオペレーションを行うため、クライアントは安心して利用できます。

ログリーは今後も、デジタルマーケティング領域において顧客企業の課題解決のため、さまざまな切り口で製品を研究・開発してまいります。

■主なサービス

*1 logly lift (<http://lift.logly.co.jp/>)

2012 年に提供を開始した日本初のネイティブ広告プラットフォーム。ログリー独自の自然言語処理技術と機



機械学習技術を用いて、メディアの文脈にマッチしたコンテンツを広告として配信します。レコメンドウィジェット型とインフィード型のフォーマットをサポートし、メディアの回遊、集客そして収益化を支援しています。

*2 Loyalfarm (<http://loyal.logly.co.jp/>)

ユーザーがメディアに定着する要因を可視化し、増加を支援するツール。本ツールを用いることで、ユーザーを訪問頻度や流入元ごとに分類し、どのようなコンテンツに興味があるかを分析できます。また、回遊性やエンゲージメントなど複数の観点から特徴を抽出し、ユーザーが再訪問するきっかけとなった記事を可視化。コンテンツの分量、トピック、著者傾向などを把握できるようになります。

*3 logly lift for Publisher (<http://lift.logly.co.jp/publisher>)

2014年に提供を開始したネイティブ広告に特化したメディア向けアドサーバ。logly lift で培ったネイティブ広告配信の各種機能を応用し、コンテンツに統合されたレコメンドウィジェットやインフィード、AMP、SDK等のさまざまなフォーマットを用意することで広告担当者が広告キャンペーンを簡単に運用できる機能。専用の管理画面では、広告クリエイティブの入稿、配信からレポートまでを一括管理できるほか、目標誘導数に到達するように配信を最適化します。これにより、広告担当者が抱える運用の手間を大幅に軽減することが可能となります。

【ログリーについて】

ログリーはネイティブ広告プラットフォーム「logly lift（ログリーリフト）」並びにメディアサイトのユーザー定着度合いを分析し、育成・増加を支援するツール「Loyalfarm（ロイヤルファーム）」を提供しています。

【会社概要】

会社名：ログリー株式会社

設立日：2006年5月30日

所在地：東京都渋谷区道玄坂一丁目16番3号 渋谷センタープレイス 2F

代表者：代表取締役 吉永 浩和

資本金：1億円（2018年4月時点）

URL：<http://corp.logly.co.jp/>

事業内容：ネイティブ広告プラットフォーム事業

【本件に関するお問い合わせ先】

広報：木内

E-mail：info@logly.co.jp

電話：03-3770-3287